

## 令和6年度 医師臨床研修募集定員の配分について

都道府県別募集定員の上限の範囲内（本県：109人、厚労省）で各臨床研修病院の募集定員を調整し、県として定員案を作成することとされている。

1 本県の募集定員の上限 109人（R5比－2人）

2 募集定員の配分（案）

（単位：人）

病 院 名	R5	R6 (今回)	R6-R5	(参考) R5マッチング
	募集定員	募集定員	募集定員	マッチ者
黒部市民病院	8	8	0	3
富山県立中央病院	19	19 <sup>*1</sup>	0	17 <sup>*2</sup>
富山市立富山市民病院	6	6	0	5
富山大学附属病院	36	35	△1	17
富山赤十字病院	7	7	0	6
済生会富山病院	4	4	0	4
高岡市民病院	4	4	0	1
済生会高岡病院	4	4	0	4
厚生連高岡病院	11	11	0	9
金沢医科大学氷見市民病院	3	3	0	3
市立砺波総合病院	6	6	0	6
南砺市民病院	3	2	△1	0
合 計	111	109	△2	75

(※1) 富山県立中央病院は、自治医科大学卒業医師3名が令和7年度臨床研修開始予定(表の内数)

(※2) 富山県立中央病院のマッチング定員は R5:17名(自治医2名除く:表の外数)